

令和8年度

事業概要書

令和8年5月11日

豊後高田土木事務所

目 次

1. 職員現員数	1
2. 管内の状況	
(1) 管内の現況	2
(2) 道路現況(国道・県道)	3
(3) 河川現況	4
(4) 港湾現況	4
(5) 砂防現況	5～6
3. 令和8年度の事業概要	
(1) 主要施策(重点事業)の概要	7～10
(2) 令和8年度公共事業施工箇所調書	11～13
(3) 単独事業費調書	14
(4) 災害復旧事業進捗状況調書	} 15
(5) 検査箇所調書	
4. 用地登記事務処理状況	16

1. 職員現員数

(令和8年4月1日現在)

組 織		職 種		技能労務職員						計	非常勤 職員	長 期 臨時職員	
		一般行政職員		事務補佐	技術補佐	技 師	道路パト ロール員	土 木 巡 視	業務技師 (道路パトロール員)				
		事務	技術										
現 員	所 長		1							1			
	総 務 課	次長兼課長	1								1		
		総務班	5								5	1	
		用地班	3								3	3	
	建 設 ・ 保 全 課	課長		1							1		
		管理班	2						1		3	1	
		保全班		4							4		
		企画・道路班		5							5		
		河港砂防班		4							4		
	現 員 合 計		11	15	0	0	0	0	1	0	27	5	0

2. 管内の現況

(1)管内の状況

当事務所の管理区域は、平成17年3月31日に旧豊後高田市、旧真玉町、旧香々地町の1市2町が合併した豊後高田市の1市からなっている。管内総面積は約206.22km²であり県全面積の約3%を占め、人口は21,432人(令和8年3月末現在)となっている。

①地 形

当事務所の管内は、大分県の北部、国東半島の北西部に位置し、山地部は、瀬戸内海国立公園及び国東半島県立自然公園に指定され、海岸部は、周防灘に面している。市の東部から南部にかけて、ハジカミ山、尻付山、両子山や日本三叡山に数えられる西叡山などの山々が連なり、国東半島の中央部にある両子山から放射状に谷や峰々が延びた地形となっている。それらの谷間を桂川、真玉川、竹田川が流れ、河口付近に市街地が形成されている。

②産 業 等

管内では、地域ブランドとして西日本一の生産量を誇る「白ネギ」、春秋の2回栽培ができる「豊後高田そば」などの農業、浅海地域では観光潮干狩りが盛んとなっている。さらに、リアス式海岸地域では、刺し網漁、小型定置網漁、籠漁などが営まれ、沖合では、牡蠣や赤貝の養殖も行われている。

産業では、平成11年以降、大分北部中核工業団地を中心に、OA機器や精密製品、自動車関連部品(プラスチック・ゴム製品)の製造が盛んとなっており、主に中津市や北九州市等へ出荷している。

③観 光 等

管内には、昭和30年代の賑わいを再現し、映画やドラマのメインロケ地にもなった「昭和の町」や「栗嶋社」、「日本の夕日百選・真玉海岸」、「花とアートのかみ・長崎鼻」、それらを結ぶ「恋叶ロード」などの観光名所がある。

また、世界農業遺産としても評価された中世荘園の田園がそのまま残る「田染荘」や、真木大堂、富貴寺に代表される独自の神仏習合文化「六郷満山文化」の史跡、そのほか、国東半島最大の岩峰群である「中山仙境(夷谷)」などの7件の国指定名勝・国登録記念物があり、豊かな自然や歴史文化などが豊富な地域である。

(2) 道路現況(国道・県道)
(道路)

(令和6年3月31日現在)

道路種別	路線数	実延長(km)	改良別内訳				路面別内訳			
			改良済(km)	%	未改良(km)	%	舗装済(km)	%	未舗装(km)	%
一般国道	1	23.7	23.7	100.0	0.0	0.0	23.7	100.0	0.0	0.0
主要地方道	4	38.9	38.3	98.3	0.7	1.7	38.9	100.0	0.0	0.0
一般県道	8	57.4	43.8	76.3	13.6	23.7	56.3	98.1	1.1	1.9
計	13	120.1	105.9	88.1	14.3	11.9	119.0	99.1	1.1	0.9

※改良済:舗装幅が5.5m以上の道路 旧道は除く

(橋梁)

(令和6年3月31日現在)

道路種別	箇所数	延長(m)
一般国道	20	453.0
主要地方道	20	561.0
一般県道	34	679.0
計	74	1,693.0

(トンネル)

(令和6年3月31日現在)

道路種別	箇所数	延長(m)
一般国道	6	2,137.0
主要地方道	3	637.0
一般県道	3	223.0
計	12	2,997.0

(3) 河川現況

(令和8年3月31日現在)

河川名	延長(m)	河川名	延長(m)	河川名	延長(m)
田 笛 川	3,656	高 宇 田 川	960	羽 根 川	3,200
明 野 川	1,980	石 部 川	3,679	竹 田 川	8,560
桂 川	17,800	広 瀬 川	6,120	八 幡 川	1,830
御 玉 川	1,800	近 広 川	2,230	見 目 川	4,825
都 甲 川	12,530	赤 坂 川	5,090	寄 藻 川	2,000
長 岩 屋 川	4,890	真 玉 川	11,720		
内 山 川	360	恵 良 川	2,885		
丸 山 川	2,920	臼 野 川	5,280		
露 川	5,140	北 川	1,735		
小 崎 川	2,965	堅 来 川	4,955	計 25 河川	119,110

(4) 港湾現況

(令和8年3月31日現在)

港湾名	区 分	備 考
高 田 港	地 方 港 湾 (重要港湾以外の港湾区域の定のある港湾)	
臼 野 港	地 方 港 湾 (重要港湾以外の港湾区域の定のある港湾)	
堅 来 港	地 方 港 湾 (重要港湾以外の港湾区域の定のある港湾)	
羽 根 港	地 方 港 湾 (重要港湾以外の港湾区域の定のある港湾)	
真 玉 港	56 条 指 定 水 域 (港湾区域の定めのない港湾)	

(5) 砂防現況

(砂防指定地)

(令和8年3月31日現在)

溪流名	指定延長(m)	溪流名	指定延長(m)	溪流名	指定延長(m)
長岩屋川	7,780	臼野川	7,000	西夷川	1,900
並石川	2,000	真玉川	9,300	金林川	1,450
丸山川	3,000	大岩屋川	2,500	松津川	1,100
小崎川	4,650	西払川	1,500	下坊中川	162
露川	5,000	赤坂川	4,800	長小野川	121
相原川	5,000	横泊川	2,100	第2田ノ口川	240
熊野川	4,500	根の木川	1,100	大力川	120
松行川	650	坂敷川	700	第2上坊中川	229
迫田川	2,800	西畑川	1,100	門出谷川	550
茂原川	2,300	重野川	222	築地第一川及び 築地第二川	520
両田川	2,500	堅来川	4,500	第2琴ノ組川	370
西原川	2,700	羽根川	3,600	梅ノ木川	650
影平川	1,580	見目川	5,000	横岳谷川	320
大屋敷川	368	竹田川	7,950	新城川	290
日平川	465	湊川	1,200	中村第一川	190
梅田川	610	高島川	1,250	影平川	250
鶴谷川	1,044	小池川	850	築地第3川	100
朝日川	710	小野迫川	600	下長岩屋第1川	575
夏吉川	600	前田川	798	堂園川第一	375
今下田川	182	田ノ口川	745	畑川	209
北川	1,800	波戸川	1,400	尾鷲谷2川	179
北川支川	500	小河内川	900		
琴ノ組川	480	明ノ迫川	600		
原川	290	八幡川	1,260	計 69 溪流	122,384

(急傾斜地崩壊危険区域 指定箇所)

※1:旧豊後高田市 ※2:旧真玉町 ※3:旧香々地町

(令和8年3月31日現在)

市町村名	地域名	区分	指定面積(a)	
豊後高田市	玉津	概成	124	※1
	権毛	概成	23	※1
	野部	概成	91	※1
	真中	概成	156	※1
	露	概成	140	※1
	新城1	概成	195	※1
	新城2	概成	90	※1
	茂原	概成	40	※1
	相原	概成	71	※1
	下屋敷	概成	160	※1
	米山	概成	48	※1
	北の迫	概成	83	※1
	池部	概成	142	※1
	2号相原	概成	95	※1
	小田原	概成	201	※1
	上野	概成	191	※1
	畑	概成	144	※1
	内山	概成	153	※1
	野添	概成	80	※1
	来縄	概成	87	※1
	3号相原	概成	30	※1
	真中	概成	86	※1
	迫	概成	50	※1
	2号真中	概成	70	※1
	大村	一部概成	110	※1
	荒尾	概成	57	※1
	2号来縄	概成	38	※1
夏吉	一部概成	10	※1	
浜田	概成	71	※1	

全:56箇所のうち
概成:49箇所
一部概成:4箇所
指定申請中:3箇所

(旧豊後高田市:31箇所, 旧真玉町:10箇所, 旧香々地町 12箇所)

市町村名	地域名	区分	指定面積(a)		
豊後高田市	ホキ	概成	90	※1	
	平ノ下	概成	99	※1	
	真玉	概成	61	※2	
	浜東	一部概成	30	※2	
	常盤	概成	12	※2	
	東浜	概成	38	※2	
	赤坂	概成	10	※2	
	白泊	概成	40	※2	
	小林	概成	50	※2	
	三分一	概成	66	※2	
	下黒土	概成	331	※2	
	木ノ下	概成	62	※2	
	香々地	概成	121	※3	
	松津	概成	100	※3	
	尾崎	概成	191	※3	
	東羽根	概成	240	※3	
	脇	概成	69	※3	
	石場	一部概成	245	※3	
	堀切	概成	50	※3	
	東松津	概成	90	※3	
	金伏	概成	110	※3	
	見目	概成	160	※3	
	2号見目	概成	130	※3	
	堅来	概成	168	※3	
合計	53箇所		5,399		

3. 令和8年度の事業概要

(1) 主要施策（重点事業）の概要

①一般国道213号 道路改良事業（香々地～真玉バイパス）

（事業の目的及び趣旨）

当該路線は、国東半島の各地域を結び、地域の物流や生活を支える幹線道路である。さらに、当該路線は竹田津港から周防灘フェリーを經由し、広島・関西方面へ向かう最短ルートとなることから観光や物流の主要なルートとなっている。また、東九州自動車道の通行止めの際には、周防灘フェリーを利用したダブルネットワーク機能としての役割も期待されている。

しかしながら、当該事業区間は、リアス式海岸に沿う急カーブによる危険が多く、平成29年6月及び令和5年7月には海岸側の断崖部が崩落するなど脆弱な区間となっている。また、小中学校の通学路でもあり、歩道が整備されていないことから、重大事故の発生が懸念されている。

このため、円滑な交通機能の確保、交通安全を目的として平成13年度から道路改良事業に着手している。

（事業の執行状況及び成果）

計画延長は2,830mであり、主な構造物はトンネル2隧道、橋梁4橋である。

平成19年度から臼野地区の工事に着手し、平成27年度に230m、平成28年度に350mを部分供用している。

令和8年度は、地質調査や用地取得に向けた交渉を行う予定である。

②主要地方道 豊後高田国東線 道路改良事業（一畑2）

（事業の目的及び趣旨）

当該路線は、豊後高田市と国東市を結ぶ重要な路線であり、国東半島の主要観光拠点である両子寺や国宝富貴寺、昭和の町を繋ぐ重要な観光ルートになっている。

しかし、当該事業区間は、幅員が狭く、道路勾配も急であり、冬季には積雪や凍結による事故が多数発生していることから、地域ネットワークの強化、地域・観光振興への寄与、走行性・安全性の向上を目的として、平成30年度から道路改良事業に着手している。

（事業の執行状況及び成果）

計画延長は880mであり、令和3年度から工事に着手している。

令和6年度に終点側280m、令和7年度には200mの部分供用を行っている。

令和8年度は引き続き、残る未改良区間の道路改良工事を進捗させる予定である。

③一般国道213号 交通安全事業（羽根）

（事業の目的及び趣旨）

当該路線は、地域の物流や生活を支える幹線道路であり、観光や物流の主要なルートとなっていることから交通量が多い路線である。しかしながら、当該区間については、小中学校の通学路でもあり、歩道が整備されておらず、松津トンネル内においては路肩も狭いため、重大事故の発生が懸念されている。また、通学路合同点検の対策箇所となっており、早期の安全対策が望まれている。

このため、自転車歩行者道を整備し、歩行者や自転車の安全な通行空間の確保を図る。

（事業の執行状況及び成果）

計画延長は318mであり、主な構造物は人道トンネル1隧道である。

令和5年度から事業に着手しており、令和8年度は、井戸調査や非常用設備設計などを進捗させる予定である。

④道路施設修繕事業（橋梁耐震化、橋梁補修、トンネル補修）

（事業の目的及び趣旨）

近い将来に発生が予想される南海トラフ地震等の巨大地震が発生した場合でも、一般国道213号などの緊急輸送道路ネットワークの機能を確保するため、橋梁の耐震化を図る。

また、今後、高度経済成長期を中心に建設された多くの橋梁やトンネルが一斉に老朽化することから、「大分県橋梁長寿命化計画」、「大分県トンネル長寿命化計画」などにに基づき、道路施設の定期点検を着実にを行い、対策が必要と判断された施設について計画的に補修工事を実施する。

（事業の執行状況及び成果）

橋梁耐震化については、早急な対策が必要とされる緊急輸送道路上の全14橋の対策を完了している。

橋梁補修については、直近の定期点検において、一般国道213号の2橋（堂園橋、羽根川橋）、一般県道 美和佐野線の1橋（高宇田橋）が早期措置対策と判定されたため、対策に着手している。

令和8年度は、主要地方道 豊後高田国東線の3橋（都甲側道橋、板屋橋、第一猫石橋）、一般県道 小河内香々地線の1橋（東夷橋）及び一般県道 美和佐野線の1橋（高宇田橋）の補修工事を実施予定である。

トンネル補修については、令和元年度までに1巡目点検及び2巡目点検で早期措置対策と判定された12隧道全ての対策を完了している。

今後は、橋梁・トンネル共に適宜点検を実施し、損傷が軽微なうちに対策する予防保全型維持管理に転換を図り、コストの抑制や構造物の長寿命化に努めたい。

⑤下長岩屋第1川 火山砂防事業

(事業の目的及び趣旨)

豊後高田市の長岩屋地区に位置する下長岩屋第1川は、流域0.20km²の土石流危険溪流であり、その上流域では荒廃が進み、山腹崩壊による不安定土砂が多量に堆積している。

そのため、人家、指定避難所（戴星学園）や避難路である一般県道 地蔵峠小田原線を保全するため、平成30年度から火山砂防事業に着手している。

(事業の執行状況及び成果)

堰堤1基、溪流保全工389mを計画している。

令和3年度より本工事に着手しており、令和8年度も引き続き本工事を進捗させる予定である。

⑥畑・堂園川 火山砂防事業

(事業の目的及び趣旨)

豊後高田市の見目地区に位置する畑川及び堂園川は、流域0.16km²の土石流危険溪流であり、溪流内には長年の風雨により流出した土石が堆積しており、土砂災害の危険性が高い状況にある。

そのため、人家や公民館、一般国道213号、市道等を保全するため、令和3年度から火山砂防事業に着手している。

(事業の執行状況及び成果)

堰堤2基、溪流保全工360mを計画している。

令和3年度より測量・設計に着手、令和7年度から本工事に着手している。

令和8年度も引き続き本工事を進捗させる予定である。

⑦臼野港 統合補助事業（延命化）

（事業の目的及び趣旨）

豊後高田市の真玉に位置する臼野港（臼野地区）において、経年劣化や波浪の影響により、物揚場の上部工陥没や防舷材の損傷が認められ、船舶が安全に係留ができない状況が発生している。そのため、物揚場の上部工やエプロン、付属施設の補修を実施している。

臼野港では、港内に土砂が流入し、泊地の一部に水深が不足している箇所が認められたことから、地方創生港整備推進交付金事業により、泊地内の浚渫や防砂堤の整備などを実施した。（令和5年度完了済）

（事業の執行状況及び成果）

令和4年度に事業に着手し、臼野地区の物揚場の上部工・エプロン・附属物施設補修の進捗を図っている。

令和7年度は、臼野地区の物揚場補修工事（上部工及びエプロン）が完了した。

令和8年度は防舷材の更新工事を実施予定である。

(2) 令和8年度公共事業施工箇所調書

※注1: 工事費は内示額または交付申請予定額であり、執行額とは異なります。

※注2: 事務費除きの工事費を記載しています。

図面 番号	区 分	種 別	工 種	路線・河川 港湾名	位 置		工事費(千円) ()は用地補償費	新規 継続 の別	概 要 上段: 全体事業費 中段: 令和8年度 下段: 令和8年度以降	C=金額(千円) L=延長(換算) H=高さ(換算) A=面積(換算)	
					市町村	大字					
1	道 路	防災・安全 交付金	道路改良	国道213号	豊後高田市	小池～ 臼野	16,000 (-)	継続	C= 6,262,000 C= 16,000 C= 4,669,000	L= 2,830m L= 7m L= 2,110m	
2	道 路	社会資本 整備総合 交付金	道路改良	豊後高田国東線	豊後高田市	一畑2	98,600 (1,000)	継続	C= 990,000 C= 98,600 C= 286,000	L= 880m L= 88m L= 254m	
3	道 路	社会資本 整備総合 交付金	道路改良	豊後高田安岐線	豊後高田市	三宮	15,000 (15,000)	継続	C= 820,000 C= 15,000 C= 594,000	L= 930m L= 17m L= 674m	
4	道 路	社会資本 整備総合 交付金	道路改良	新城山香線	豊後高田市	梅木南	63,400 (1,000)	継続	C= 1,490,000 C= 63,400 C= 724,000	L= 1,740m L= 74m L= 845m	
5	道 路	社会資本 整備総合 交付金	道路改良	新城山香線	豊後高田市	田染露	19,400 (-)	継続	C= 700,000 C= 19,400 C= 622,000	L= 990m L= 27m L= 880m	
6	道 路	社会資本 整備総合 交付金	道路改良	豊後高田国東線	豊後高田市	一畑3	44,000 (-)	継続	C= 400,000 C= 44,000 C= 339,600	L= 470m L= 52m L= 399m	
			小計	6事業			256,400 (17,000)				
7	道 路	防災・安全 交付金	交通安全	豊後高田国東線	豊後高田市	本町	3,000 (-)	継続	C= 190,000 C= 3,000 C= 27,000	L= 2,971m L= 47m L= 422m	
8	道 路	防災・安全 交付金	交通安全	国道213号	豊後高田市	羽根	8,000 (-)	継続	C= 800,000 C= 8,000 C= 709,650	L= 318m L= 3m L= 282m	
9	道 路	防災・安全 交付金	交通安全	豊後高田安岐線	豊後高田市	田染横嶺	3,000 (-)	継続	C= 300,000 C= 3,000 C= 279,446	L= 830m L= 8m L= 773m	
			小計	3事業			14,000 (-)				

令和8年4月7日現在

図面 番号	区 分	種 別	工 種	路線・河川 港 湾 名	位 置		工事費(千円) ()は用地補償費	新規 継続 の別	概 要 上段:全体事業費 中段:令和8年度 下段:令和8年度以降	C=金額(千円) L=延長(換算) H=高さ(換算) A=面積(換算)
					市町村	大字				
10	道 路	補助事業	橋梁補修	美和佐野線 外	豊後高田市	鼎	74,071 (-)	継続	C= 74,071 N= 3橋 高宇田橋、板屋橋、第一猫石橋	
11	道 路	補助事業	橋梁点検	管内一円(国道)	豊後高田市	管内一円	14,101 (-)	継続	C= 14,101	-
12	道 路	補助事業	橋梁点検	管内一円(県道)	豊後高田市	管内一円	32,900 (-)	継続	C= 32,900	-
13	道 路	補助事業	トンネル点検	管内一円(国道)	豊後高田市	管内一円	25,000 (-)	継続	C= 25,000	-
14	道 路	補助事業	付属物点検	管内一円(国道)	豊後高田市	管内一円	1,800 (-)	継続	C= 1,800	-
15	道 路	補助事業	付属物点検	管内一円(県道)	豊後高田市	管内一円	4,201 (-)	継続	C= 4,201	-
			小計	6事業			152,073 (17,000)			
16	道 路	防災・安全 交付金	災害防除	国道213号	豊後高田市	臼野	30,000 (-)	継続	C= 30,000	-
17	道 路	防災・安全 交付金	災害防除	地藏峠小田原線	豊後高田市	長岩屋	15,000 (1,000)	継続	C= 15,000	-
			小計	2事業			45,000 (-)			
			道路費計	17事業			467,473 (17,000)			
18	港湾	補助事業	統合補助 (延命化)	高田港	豊後高田市	呉崎	90,000 (-)	継続	C= 90,000	-
19	港湾	補助事業	統合補助 (延命化)	臼野港	豊後高田市	臼野	18,000 (-)	継続	C= 18,000	-
			港湾費計	2事業			108,000 (-)			

令和8年4月7日現在

図面 番号	区 分	種 別	工 種	路線・河川 港 湾 名	位 置		工事費(千円) ()は用地補償費	新規 継続 の別	概 要	上段:全体事業費 中段:令和8年度 下段:令和8年度以降		
					市町村	大字				C=金額(千円)	L=延長(換算)	H=高さ(換算)
20	砂防	防災・安全 交付金	火山砂防	尾鷲長谷川	豊後高田市	臼野	5,800 (5,800)	継続	C= 485,000 C= 5,800 C= 404,880	H=7.0m H=0.1m H=5.8m		
21	砂防	防災・安全 交付金	火山砂防	尾鷲谷2AB川	豊後高田市	臼野	1,200 (1,200)	継続	C= 240,000 C= 1,200 C= 192,000	H=7.0m H=0.1m H=5.6m		
22	砂防	防災・安全 交付金	火山砂防	佐屋ノ元川	豊後高田市	加礼川	20,000 (-)	継続	C= 822,000 C= 20,000 C= 702,060	H=10.5m H=0.3m H=9.0m		
23	砂防	防災・安全 交付金	火山砂防	長相谷川	豊後高田市	見目	25,000 (-)	継続	C= 211,000 C= 25,000 C= 161,400	H=5.5m H=0.7m H=4.2m		
			小計	4事業			52,000 (7,000)					
24	砂防	補助事業	砂防メンテナンス 事業(砂防)	大岩屋川	豊後高田市	大岩屋	30,000 (-)	継続	C= 30,000	-		
25	砂防	補助事業	砂防メンテナンス 事業(砂防)	丸山川	豊後高田市	佐野	31,600 (-)	継続	C= 31,600	-		
26	砂防	補助事業	砂防メンテナンス 事業(急傾斜)	香々地地区	豊後高田市	香々地	5,000 (-)	継続	C= 5,000	-		
27	砂防	補助事業	砂防メンテナンス 事業(急傾斜)	露地区	豊後高田市	田染露	5,000 (-)	継続	C= 5,000	-		
28	砂防	補助事業	砂防メンテナンス 事業(急傾斜)	玉津地区	豊後高田市	玉津	40,000 (-)	継続	C= 40,000	-		
			小計	5事業			111,600 (-)					
			砂防費計	9事業			163,600 (7,000)					
			公共計	28事業			739,073 (31,000)					

令和8年4月7日現在

(3) 単独事業費調書

※注1：工事費は各事業担当課が別途送付する作業値を記載しており、執行額とは異なりま
 ※注2：歳入不足等が生じた場合は変更が生じる可能性があります。
 ※注3：事務費除きの工事費を記載しています

事業名	工事費(百万円)	摘 要
交 通 安 全 事 業	13.500	
側 溝 整 備 事 業	3.404	
道 路 防 災 事 業	31.995	
身 近 な 道 改 善 事 業	34.035	
道 路 改 良 事 業	81.690	
道 路 施 設 補 修 事 業	34.038	
道 路 計	198.662	
河 川 海 岸 改 良 事 業	120.000	
緊 急 河 床 掘 削 事 業	40.000	
河 川 計	160.000	
急 傾 斜 地 崩 壊 対 策 事 業	99.000	
砂 防 施 設 再 生 事 業	12.000	
砂 防 改 修 事 業	78.250	
砂 防 計	189.250	
共 生 の ま ち 整 備 事 業	5.890	
地 域 の 安 心 基 盤 づ くり サ ポ ー ト 事 業	4.491	
そ の 他 計	10.381	
合 計	558.293	

令和8年4月1日現在

(4) 災害復旧事業進捗状況調書

(建設災害)

年災別	決定工事費		令和7年度末までの実施額			残工事		
	箇所数	金額A (千円)	箇所数	金額B (千円)	B/A	箇所数	金額C (千円)	C/A
					(%)			(%)
3災	1	6,218	1	6,578	105.8	0	0	-
4災	0	0	0	0	-	0	0	-
5災	17	337,954	17	321,054	95.0	0	0	-
6災	58	1,672,898	57	1,541,421	92.1	0	0	-
7災	0	0	0	0	0	0	0	-
計	76	2,017,070	75	1,869,053	92.7	0	0	-

※工事雑費は含まない

(港湾災害)

年災別	決定工事費		令和7年度末までの実施額			残工事		
	箇所数	金額A (千円)	箇所数	金額B (千円)	B/A	箇所数	金額C (千円)	C/A
					(%)			(%)
3災	0	0	0	0	-	0	0	-
4災	0	0	0	0	-	0	0	-
5災	0	0	0	0	-	0	0	-
6災	0	0	0	0	-	0	0	-
7災	0	0	0	0	-	0	0	-
計	0	0	0	0	-	0	0	-

(5) 検査箇所調書

年度別	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	摘要
検査箇所	61箇所	61箇所	86箇所	92箇所	うち完成:89件・中間2件・出来形1件 500万円以上8,000万円未満の工事
請負金額	1,647,544千円	2,119,481千円	1,853,755千円	2,557,366千円	

4. 用地登記事務処理状況

令和8年3月31日現在

区分	昭和38年 ～平成15年	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7	合計
取得筆数	15,020	210	191	130	112	86	58	72	45	71	137	37	51	38	70	41	113	139	52	14	21	47	71	16,826
6年度までの 処理筆数	14,759	210	191	130	112	86	58	72	45	71	137	37	51	38	70	41	113	139	52	14	21	47	0	16,494
7年度中の 処理筆数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	71	71
残筆数	261	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	261
(%) 登記率	98.3	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	98.4

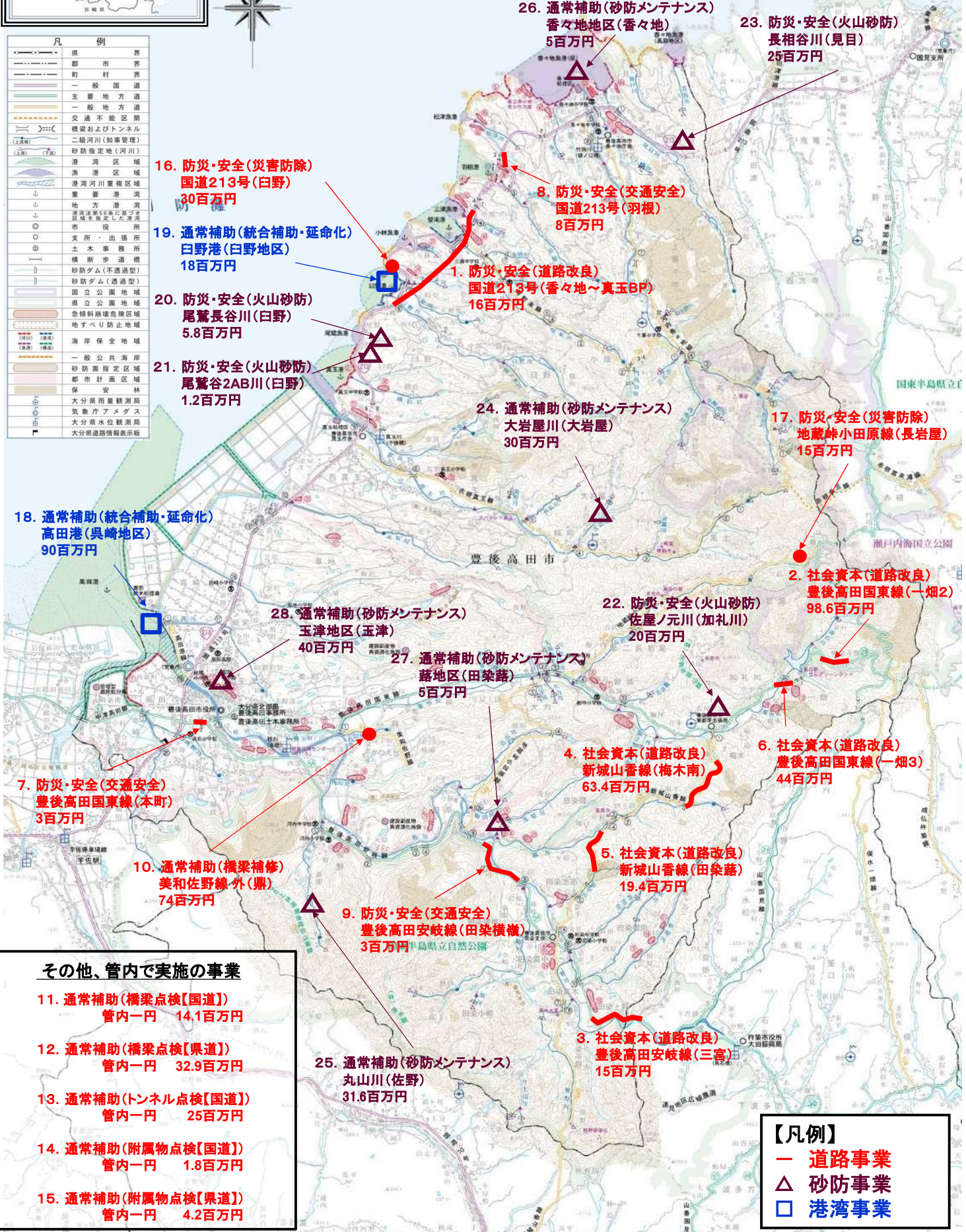


大分県豊後高田土木事務所管内図

令和8年度 公共事業等施工箇所図

(令和8年5月11日時点)

凡 例	
—	県界
—	都市界
—	町界
—	村界
—	一般国道
—	主要地方道
—	一般地方道
—	交通不能区間
—	橋梁およびトンネル
—	二級河川(知事管理)
—	砂防指定地(河川)
—	港湾区域
—	漁港区域
—	港湾河川重複区域
—	重要港湾
—	地方港湾
—	港湾河川重複区域(区域を指定した港湾)
—	支所・出張所
—	土木事務所
—	橋歩道橋
—	砂防ダム(不透透型)
—	砂防ダム(透過型)
—	国立公園地域
—	県立公園地域
—	急傾斜崩壊危険区域
—	地すべり防止地域
—	海岸安全地域
—	一般公共海岸
—	砂防面指定区域
—	都市計画区域
—	保安林
—	大分県雨量観測局
—	気象庁アメダス
—	大分県水位観測局
—	大分県道路情報表示板



18. 通常補助(統合補助・延命化)
高田港(呉崎地区)
90百万円

16. 防災・安全(災害防除)
国道213号(臼野)
30百万円

19. 通常補助(統合補助・延命化)
臼野港(臼野地区)
18百万円

20. 防災・安全(火山砂防)
尾鷲長谷川(臼野)
5.8百万円

21. 防災・安全(火山砂防)
尾鷲谷2AB川(臼野)
1.2百万円

8. 防災・安全(交通安全)
国道213号(羽根)
8百万円

1. 防災・安全(道路改良)
国道213号(香々地~真玉B/F)
16百万円

24. 通常補助(砂防メンテナンス)
大岩屋川(大岩屋)
30百万円

23. 防災・安全(火山砂防)
長相谷川(見目)
25百万円

26. 通常補助(砂防メンテナンス)
香々地地区(香々地)
5百万円

17. 防災・安全(災害防除)
地藏峠小田原線(長岩屋)
15百万円

2. 社会資本(道路改良)
豊後高田国東線(一畑2)
98.6百万円

22. 防災・安全(火山砂防)
佐屋ノ元川(加礼川)
20百万円

28. 通常補助(砂防メンテナンス)
玉津地区(玉津)
40百万円

27. 通常補助(砂防メンテナンス)
蔭地区(田染蔭)
5百万円

6. 社会資本(道路改良)
豊後高田国東線(一畑3)
44百万円

4. 社会資本(道路改良)
新城山香線(梅木南)
63.4百万円

5. 社会資本(道路改良)
新城山香線(田染蔭)
19.4百万円

7. 防災・安全(交通安全)
豊後高田国東線(本町)
3百万円

10. 通常補助(橋梁補修)
美和佐野線外(県)
74百万円

9. 防災・安全(交通安全)
豊後高田安岐線(田染横嶺)
3百万円

25. 通常補助(砂防メンテナンス)
丸山川(佐野)
31.6百万円

3. 社会資本(道路改良)
豊後高田安岐線(三高)
15百万円

その他、管内で実施の事業	
11. 通常補助(橋梁点検【国道】)	管内一円 14.1百万円
12. 通常補助(橋梁点検【県道】)	管内一円 32.9百万円
13. 通常補助(トンネル点検【国道】)	管内一円 25百万円
14. 通常補助(附属物点検【国道】)	管内一円 1.8百万円
15. 通常補助(附属物点検【県道】)	管内一円 4.2百万円

【凡例】	
—	道路事業
△	砂防事業
□	港湾事業